



東京防災 学習セミナー

令和3年度



あなたの町に防災専門家がやってくる!

東京防災学習セミナーとは

大災害へ備えるには、一人一人が自らを守り、住民で協力して地域を守る「自助・共助」の意識も大切です！本セミナーでは、地域のコミュニティ等を対象に、防災専門家による講義やグループワークを行います。新型コロナウイルス感染症対策のため、従来の集合セミナーに加えて動画配信での受講も選択可能です。本年度は風水害に備える「東京マイ・タイムライン」を作成できるコースを新設し、ラインナップも充実。地域のニーズに合ったセミナーを、お手軽に開催してみませんか？

募集团体数 A～Iコース 340 団体、Jコース 30 団体、Kコース 50 団体 程度

会場 申込団体が手配する会場（※動画配信での開催を希望する場合は不要）

時間 90 分間（Jコースのみ派遣 1 回当たり最大 240 分）

参加費 無料（会場使用料が発生する場合はご負担をお願いします）



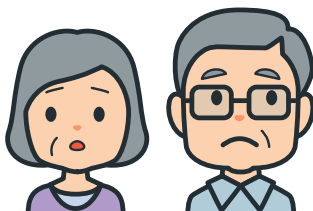
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染拡大防止のため、事業の延期や中止または開催方法を変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。



団体の抱える課題・お悩みやこれから取り組んでみたい活動などを事前にお聞きした上で、防災コンサルタントを最大2回派遣して解決に向けたコンサルティングを行います！

担い手不足に悩んでおり若い人たちに
もっと防災活動に参加してほしい

マンネリ化している
防災訓練を見直したい



防災マニュアルの作成ポイントや
アドバイスが欲しい

マンションで
防災対策を進めたい

コンサルタント派遣の流れ

お申込み

申込書の【全コース記入事項】、【Jコース記入事項】及び【新型コロナウイルス感染拡大防止に関する同意書】をご記入ください



Point

- ・必ずご連絡の取れる連絡先をご記入ください(※)
- ・【Jコース記入事項】はできる限り詳細にご記入ください。

事前ヒアリング

お申込み後、対面・メール・電話などにより事前ヒアリングを行い、コンサルタント派遣の可否や内容等を決定します



Point

- ・事前ヒアリングの実施に当たり、あらかじめ課題や問題意識、希望する派遣内容など整理しておくこと、より効果的なコンサルティングにつながります！

コンサルタント派遣(最大2回)

事前ヒアリング内容を基に、防災コンサルタントを最大2回まで派遣します！



Point

- ・派遣1回につき、最大240分まで対応することが可能です。

※著しく連絡がとれない場合などはコンサルタント派遣を取りやめる場合がありますのであらかじめご了承ください

過去のコンサルティング例

お悩み

地域で安否確認訓練を行うに当たって、効果的な訓練方法についてアドバイスが欲しい

事前ヒアリング

地域の状況や団体の活動例についてヒアリングを行い、コンサルティングの方向性を確認

第1回派遣

団体が立案した訓練メニューや実施方法について、コンサルタントが他の先進的な事例を紹介しながら、アドバイスを実施

第2回派遣

コンサルタントが訓練に立ち会い、チェックシートを作成。訓練終了後にフィードバックを実施

お悩み

マンション管理組合で防災マニュアルを見直すに当たり、アドバイスが欲しい

事前ヒアリング

マンションの環境や管理組合の活動状況についてヒアリングを行い、コンサルティングによる到達目標などを確認

第1回派遣

コンサルタントが管理組合の作成した防災マニュアルをチェックし、発災時の経験などに基づきさらに記載すべき内容などについてアドバイス

第2回派遣

コンサルタントが様々な災害状況を付与し、マニュアルに基づく対応方法を訓練

学習セミナー開催方式について



①現地派遣 もしくは ②動画配信・DVDレンタルのいずれかからお選びください

① 現地派遣



- ▶ 会場のご用意をお願いします(使用料負担含む)
- ▶ 受付・司会進行はサポートスタッフが実施します
- ▶ テキスト・備品等は事務局が用意します

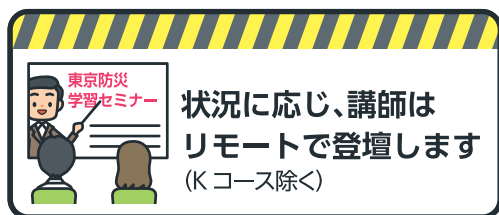
消毒液・検温機器も用意

- ▶ 1回当たり40名程度までの受講を想定(応相談)

選択可能なコース

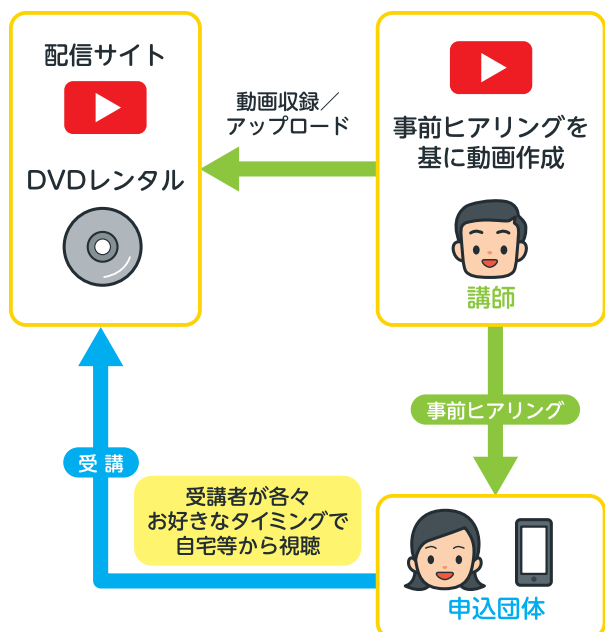


※当日は記録としてセミナーの様子を撮影し、広報に活用する場合があります。あらかじめご了承ください。



② 動画配信・DVD レンタル

ご自宅で受講できます!



- ▶ 団体専用のオーダーメイド動画を作成
- ▶ 専用Webサイトで一定期間配信
- ▶ 希望に応じてDVDを作成・レンタル(後日回収)
- ▶ 受講後の質問等にはメールで対応します

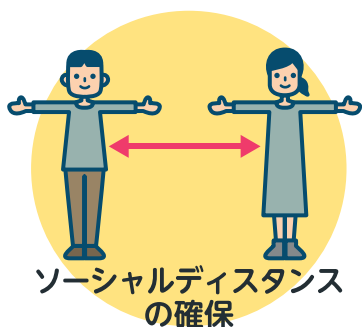
選択可能なコース



現地派遣における 新型コロナウイルス感染症対策



会場での取組



申込団体へのお願い



受講者の皆様へのお願い



- (※) ・受講者リストは、実施決定後に提出していただきます。
・受講者の感染が判明した場合は、保健所等の求めに応じ氏名・電話番号等の情報を提供することがありますので、あらかじめご了承ください。
・収集した情報は、その他の目的で利用することはありません。

コース概要・申込手続(1/2)



コース紹介



「東京防災」を学ぶ

「東京防災」の概要や活用方法などをご紹介します。

(A～Iコース 90分間の内 15分間程度)

※A～Iコースをお申し込みされた場合は必須で実施します。当日はぜひ「東京防災」をお持ちください!



首都直下地震



首都直下地震への一人一人の備え

地震災害に対する一人一人の備えを理解しましょう
(被害想定、家具転倒・落下防止対策、在宅避難、日常備蓄、避難所生活のイメージなど)



首都直下地震への地域の備え

災害に地域で取り組む大切さや方法、具体的な取組事例を知りましょう(地域で助け合う必要性、平時・発災時の取組、地域が抱える担い手不足・活動マンネリ化の解決方法など)

グループワーク



マンション防災



マンション防災の「きほん」

マンションにお住まいの方がまず行うべき備えとは
(マンションの被害特性、家具転倒・落下防止対策、在宅避難、日常備蓄、ゴミ・トイレ対策、浸水リスクなど)



みんなで進めるマンション防災

マンションにお住まいの方々と協力して取り組む防災の大切さや方法を考えましょう(初期消火、安否確認、備蓄、要配慮者の視点、マニュアル例、浸水対策など)

グループワーク

避難生活



避難所生活・運営のヒント

発災後の生活をイメージしながら備えましょう
(避難所生活の課題(トイレ、プライバシー、要配慮者の視点及びペット対策)、資機材準備など)



避難所運営の進め方

スムーズな避難所開設・運営を目指しましょう
(開設・運営手順、班分け、レイアウト、要配慮者の視点など)

グループワーク

木造住宅密集地域



木造住宅密集地域の備え

木密地域で備えるべき被害と有効な対策を学びましょう
(出火特性、初期消火、ハザードマップ、資機材準備、訓練事例など)



地域で取り組む要配慮者対策

様々な配慮が必要な方々を地域で支えましょう
(安否確認、避難行動要支援者名簿活用方法、避難所生活、在宅避難者・専門団体との連携など)

グループワーク

災害を知る



過去の災害から学ぶ

近年発生した災害(地震・風水害)の教訓や被災者・支援者の体験談などから、自らと地域の防災力を高めるきっかけにしましょう

ソーシャルディスタンスの確保が難しい会場においては、グループワークを省略する場合があります

コンサルタント派遣



地域防災コンサルティング

地域が抱える課題・要望などをお伺いし、防災専門家を派遣してコンサルティングを行います。お申込内容を基に事前ヒアリングを実施した上で、受講団体を決定します

風水害



風水害への備え～東京マイ・タイムラインをつくらう～

風水害に備えて、一人一人、家族で、それぞれのマイ・タイムラインを考え、もっと安全、もっと安心を手に入れましょう!

コース概要・申込手続(2/2)



申込・実施期間

	申込期間	実施期間	
	全コース共通	A～I・Kコース	Jコース
第1期	令和3年4月6日～5月16日	令和3年7月1日～9月30日	令和3年7月1日～令和4年3月14日
第2期	令和3年5月17日～8月8日	令和3年10月1日～12月26日	令和3年10月1日～令和4年3月14日
第3期	令和3年8月9日～10月31日	令和4年1月6日～3月14日	

※お申込み多数の場合、抽選を実施します。

※抽選に落選した場合は、次回以降の申込期間に再度お申込みが可能です。

※各コースの申込受付状況によっては、第2期以降の募集を行わない場合があります。HP等で最新の情報をご確認ください。

受講までの流れ

コース選択

地域の課題を踏まえ、希望コースを選んでください。申込パターンは以下の3通りです。

- ① A～Kコースのうち1コース
- ② A～Iコースのうち1コース+Kコース(計2コース実施)
- ③ Jコース+Kコース(計2コース実施)

お申込み

いずれかの方法にてお申込みください。

- ① 折り込みの「令和3年度東京防災学習セミナー申込書」をFAXで送付
- ② Web申し込みフォームよりお申込み

お申込み先

東京防災学習セミナー事務局(株式会社イオタ 内)

FAX: 03-6747-0861

Web 申込フォーム: <https://tokyo-bousai.online/>

※お申込み後、3営業日以内に申込受付完了のご連絡を差し上げます。



受講決定後

申込締切後、約3週間以内に実施決定通知を送付します。

事務局より連絡の上、実施に向けた調整を行います。

(講義内容・実施手法の詳細等についてお気軽にご相談ください)

セミナー開催

次のうち、ご希望の開催方式にてセミナーを実施します。

- ① 現地派遣
- ② 動画配信・DVDレンタル(J・Kコースは選択不可)

受講後はアンケートにご協力ください。



新設

Kコース 風水害への備え ～東京マイ・タイムラインをつくらう～

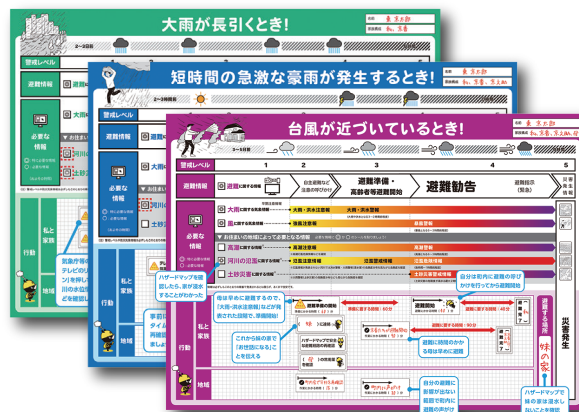


● **タイムライン**は、
災害時にとるべき行動をあらかじめ決めておくものです。

● **マイ・タイムライン**は、
自分の環境に合わせたタイムラインです。
⇒マイ・タイムラインをつくと、災害時の行動を事前に
決めておくことができ、いざという時に慌てずに行動できます。

〈 受講対象 〉

- マイ・タイムラインをこれから作成予定の方
- すでに作成しており、ブラッシュアップを図りたい方 など



セミナー内容(イメージ)

- 1 「東京マイ・タイムライン」の概要
- 2 マイ・タイムライン作成に当たってのポイント
 - ①地域の風水害リスクを知る
 - ②避難に必要な情報を知る
 - ③より安全な行動を考える
- 3 「マイ・タイムライン」を作ってみよう！

一緒に手を動かし
ながら考えてみましょう！

当日の流れ

- 1 事務局が受付・司会進行を行います
- 2 防災専門家によるセミナーをお楽しみください
- 3 最後にアンケートにご協力いただきます

※当日は記録としてセミナー風景等を撮影し、
広報等に活用することもありますので、あらかじめご了承ください。



よくあるご質問

質問 1. 申込みに当たり、何を準備すれば良いですか？

回答：現地派遣方式の場合は、会場手配(使用料負担含む)をお願いします。
また、動画配信方式の場合は受講者各自がお持ちの端末・再生機器でご視聴いただきます。

質問 2. 「東京防災」を持っていません

回答：事務局より当日貸出用の冊子をご用意いたします。

質問 3. A～Iコースのセミナー内容はアレンジできますか？

回答：基本的に各テーマのテキストに沿ったセミナーとなりますが、グループワークテーマの追加や時間配分など可能な限り対応いたします。ぜひご相談ください！

質問 4. Jコースではどのようなコンサルティングを受けることができますか？

回答：ご希望のテーマ(例：女性視点を取り入れた活動、地域リスクを考慮した避難所運営方法の確認など)に応じた講演会・防災訓練(イベント)立ち合い、防災マニュアル作成方法のアドバイスなどです。
※防災訓練等の直接的な企画・運営、科学調査や物品購入等はお受けすることができません。

質問 5. 複数のコースを申し込むことはできますか？

回答：お申込みのパターンは、①A～Kコースのうち1コース、
②A～Iコースのうち1コース+Kコース、③Jコース+Kコースのいずれかです。
2コース開催を希望する場合、2回に分けてお申込みいただくことも可能です
(例：第1回申込期間にAコースを申し込み。その後、第2回申込期間にKコースを申し込み。)

過去の受講者の声



災害について漠然とした不安があったが、今回のセミナーで様々なケースと対策を知ることができ、心構えができた。

被災地支援の経験が豊富な講師のお話には説得力があり、防災活動に取り組むモチベーションが上がった。また、グループワークは初めてだったが、意外と面白く新たな気づきがあった。



普段顔なじみのない人たちとも一緒に、自分や地域の防災を考えることで防災力向上の良いきっかけとなった。

地域防災コンサルティングコースを受講した。防災専門家から希望するタイミングで複数回のアドバイスを受けることができ、目標としていた活動を実現することができた。

